

令和8年度 第2回学校運営協議会 会議録 (要点記録)

- 1 開催日時 令和8年6月22日(月) 13時35分から15時20分まで
(13時35分～14時00分は授業参観)
- 2 開催場所 与進北小学校 ひだまり
- 3 出席委員 森田 良信、栗田 孝代、中根 その美、高杉 威一郎
由井 浩志、鈴木 有
石田 みゆき(学校支援コーディネーター)
田光 美智代(学校支援コーディネーター)
- 4 欠席委員 佐藤 元宏
- 5 オブザーバー 小島 宜大(長上協働センター主事)
- 6 学校 中村 則和(校長)、山田 正典(教頭)、阿部 泰幸(CS担当)
瀧本 恵子(CSディレクター)
- 7 教育委員会 山本 俊行(学校地域連携課)
- 8 傍聴者 1名
- 9 会議録作成者 CSディレクター 瀧本 恵子
- 10 議長の選出
司会から、議長の選出について中根委員を指名し、全員異議なくこれを了承した。
- 11 協議事項
 - (1) 現在の進捗状況について(学校支援コーディネーター)
 - (2) 林間学校について(校長)
 - (3) 与北カフェ「コミスクが見える化しよう」について(教頭)
 - (4) 授業参観の様子から
- 12 会議記録
司会の山田教頭から、委員総数9人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1)現在の進捗状況について
議長の指示により、学校支援コーディネーターの石田委員から現在の進捗状況について説明があり、委員からは、以下の発言があった。
 - ・ メガロスさんの指導はいつまで入っていて、先生は授業中はどうするのか。(議長)

- ⇒ 年に8回の枠があり、各学年で割り振る。去年の水泳は2名のコーチが来てくださり、担任の先生も入って3～4人で授業をしていた。全員が1度はコーチの指導を受けられるようにしていた。水泳の指導はコーチが行い、授業を進めるのは先生が行っていた。(石田委員)
- ・ 水泳が不得意な子がいて水に浮けないと悩んでいたが、コーチに筋肉質だからという理由を教えてもらって納得でき、今は中学の陸上部でがんばっている。専門の人にアドバイスをもらえるのは良いと思う。メガロスさんの指導は今後も続けてもらいたい。(栗田委員)

(2) 学校より林間学校について

議長の指示により、校長から林間学校についての説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 十分気を付けてやれば問題ないと思う。熊よりマムシが多くて心配。(会長)
 - ・ 子供がちょうど5年生。心配 شدしたらきりが無い。それだけ対策を取っていただけなら、逆に行かせてあげたい。今の説明で十分なのでお願いしたい。(由井委員)
 - ・ 釣りで山の方に行くが、佐久間ダムや引佐の北の方では熊が出没するようだが、かわなの辺りはサルの方がいると思う。集団でいるのが1番良いと思う。(鈴木委員)
 - ・ 事前に説明会はあるか。(議長)
- ⇒ 行う予定でいる。オンデマンドでやる意見もあり、やり方は検討している。(校長)
- ・ 施設も学校もよく考えている。今はかわなという方向で良いと思う。(栗田委員)
 - ・ 林間学校にも目的があると思うので賛成。先生が熊避けスプレーで対応しなくてはいけないのが大変だと思う。(高杉委員)
 - ・ 大人が最善を尽くして経験を提供することが大事だと思う。(小島さん)

議長より、学校運営協議会は学校の方針に賛成する旨の報告があった。

(3) 与北カフェ「コミスクを見える化しよう」について

議長の指示により、教頭から与北カフェについて提案があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 協議会の委員プラス支援活動に参加してくれている、民生、児童委員、地域のボランティアの方の中から来てもらうのが良いと思う。(会長)
- ・ 支援に来たことのある人にぜひ来てほしい。(栗田委員)
- ・ 地域貢献に興味のある企業はどうか。(石田委員)
- ・ メガロスとか、実績があれば良いが、どんな企業にするのか、学校の活動とつな

げていけるところでないと。(会長)

- ・ 現場の先生が話を聞きたい人を、まずは聞いてみる機会にするか。(栗田委員)
 - ・ 事前にどういう人に来てほしいか、先生の希望を聞いておくのはどうか。(議長)
 - ・ 去年の与北カフェで聞いた希望から、いくつか支援活動につながったが、ねらいが違ったり、すれ違いがあってつながらないものもあった。(石田委員)
 - ・ 去年は無の状態と与北カフェに入り、そこで話を聞いて、これなら協力できるかもしれないし、調べましょうか。そういう感じだった。(会長)
 - ・ 与北カフェのことが分かっていないので説明してほしい。(鈴木委員)
 - ・ 委員と先生がお茶を飲みながら直接コミュニケーションを取る、ざっくばらんな会。(会長)
 - ・ 与北カフェとコミスクはどうつながるのか。(鈴木委員)
- ⇒ 学校運営協議会がコミュニティ・スクール。コミスクでやっている活動を分かってもらうことが、「見える化」。(教頭)
- ・ CSを分かっていない人が多いから、分かってもらうようにがんばろう。(議長)
 - ・ 与北カフェは元々は先生達の勉強会だった。(石田委員)
 - ・ 去年参加して良かった。先生方の生の話を聞け、理解度が深まる。(会長)
 - ・ 学校の応援団になりたいが、先生方が何を必要としているか気楽に聞ける場。(栗田委員)
 - ・ コミスクを先生にもっと知ってもらうということなら、このメンバーが1番だと思う。(高杉委員)
 - ・ 堅苦しくない方が良いかもしれない。去年のような方が構えずに来れる。(議長)
 - ・ 和やかにするなら、去年のように始めるのが良いが、最後に時間が足りなくなるから、その後振り返る場が各々あれば良いのかなと思う。(石田委員)
 - ・ 先生方の中に自分の思いがあれば、それは持ってきてほしい。話が進めやすくなる。(会長)
 - ・ このメンバーを基盤で、後は教頭先生にお任せする。(議長)

(4) 授業参観の様子から

議長の指示により、参観した感想について、委員からは以下の発言があった。

- ・ 電気が暗い気がした。(栗田委員)
 - ・ 国からLEDへの変更の補助金はないか。(会長)
- ⇒ 市が順番にやっているそう。空調工事で電気を移設したところはLEDになっている。照度検査はやっていて、照度は保たれている。(教頭)
- ・ 授業中が比較的穏やかだと思った。ぐっとほととのクラスが多く、人数が多いことを知った。(高杉委員)
 - ・ 昔と随分変わった。クロムブックを使って、字を書く機会が減った。書かないと

字を覚えな。小さい子でもキーボードを打っていてすごいと思った。(小島さん)

- ・ モニターを利用して、目を使って学習していて、時代が変わった。(由井委員)
- ・ エアコンがあって環境が良くなった。親がスマホを持つ時代だから子供は慣れているが、書くことは大事だと思う。手を動かして覚えるのが大事。(鈴木委員)
- ・ 6年生になると難しいことをやっている。見た感じはみんなおとなしくやっていた。先生方も上手に授業をやっていると思った。(会長)
- ・ 読み聞かせで来たりするが、授業中は静かで落ち着いていてびっくりした。タブレットで目が悪くならないか心配。姿勢良くやってほしい。(田光委員)

議長より、以上で熟議終了の通告があった。

13 その他連絡事項等

浜松市教育委員会の山本指導主事より、「充実した話し合いでびっくりしている。いろいろな世代のメンバーがいる中で、みんな積極的に発言されていて素晴らしい。支援に至るまでの話し合いが充実できていないCSが多い中で、最初から支援につながっていて、今の時点で9月までの中身がこんなにたくさん決まっていて素晴らしい。与北コムスクカフェは大きなイベントだと思う。学校ではカリキュラムマネジメントがあるので、先生達も、こういう人に来てほしいと考えているだろう。それをコムスクカフェで話してくれれば、すぐに話が進むのではないか。」という話があった。

また、傍聴者より、「いろいろな立場、年代の人が意見を出し合う感じがとても良いと思う。コムスクカフェのようにCSを知ってもらう行動を何かしらできたら良い。こういう協議会の運営を目指していきたい。」という感想があった。

司会から、与北カフェの案内を後日送付する、次回会議は11月17日(火)13時35分から開催する旨の連絡があった。